

千葉県立博物館の事業に係る自己評価票(令和3年度事業)

達成度(数値達成度のめやす)		自己評価	総合評価
達成	目標値≥100%	4	A
ほぼ達成	目標値≥80%	3	B
やや不十分	目標値≥50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≥75%	4
ほぼ達成	達成値≥65%	3
やや不十分	達成値≥50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
I	収蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	収蔵資料	1	博物館資料の受入等				C	平成30年9月以降資料の新規受入を停止
			2	資料の情報化・公開実績					
		収蔵資料の有効活用	3	館外貸出(外部機関等展示等)		3年度実績	2件		2
						前年度実績	3件		
			4	館内利用(学術調査等)		3年度実績	0件		
				前年度実績	1件				
		5	著作物資料への利用(出版物掲載等)		3年度実績	18件	2		
					前年度実績	35件			
		調査研究	6	調査事業件数	件数	3年度実績	3件		2
						前年度実績	4件		
7	共同調査事業件数		件数						
8	研究成果の公開状況	論文研究報告							
大項目 I の総合評価(A~D)							C		
博物館コメント	旅行系の内容が中心となる雑誌等への掲載については、外出抑制のなか減少した。								
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	3年度実績	50,152人	4	A
						前年度実績	43,128人		
		2	企画展 「兜とカブト」	入館者数	3年度実績	10,944人	3		
					前年度実績	12,118人			
		展示の充実	3	常設展示	更新回数	3年度実績	14回	4	
						前年度実績	11回		
			4	企画展 「兜とカブト」	実施回数	3年度実績	1回		
		前年度実績				1回			
5	トピックス展等	実施回数	3年度実績	2回	4				
			前年度実績	2回					
総合的な満足度	6	博物館		3年度実績		4			
				7	企画展 「兜とカブト」		アンケート満足度 「とっても良かった」 +「良かった」の割合	3年度実績	89%
								8	トピックス展等
大項目 II の総合評価(A~D)							A		
博物館コメント	常設展示については頻繁な展示替えを心懸けた。1月以降休館となったが、前年度より多くの展示替えができた。特に、入り口ホールにおける展示は日本刀を中心として行ったことから、じつりのぞき込む来館者が多く、比較的充実した結果となった。								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値				
Ⅲ	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	3年度実績	67%	4	A	
						前年度実績	61%			
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数					
大項目Ⅲの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	1月から3か月間休館であったが、予算時に想定した入場料の6割を確保できた。									
Ⅳ	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	3年度実績	28回	4	B	
						前年度実績	25回			
			2	HPでの利用状況	アクセス数	3年度実績	49,783件	4		
						前年度実績	31,939件			
			3	報道機関への情報発信	取材件数	3年度実績	7件	2		
						前年度実績	12件			
大項目Ⅳの総合評価(A~D)							B			
博物館コメント	主に常設展示の更新や企画展示の開催について、HPを利用して情報発信を行った。前年度よりHPの更新回数を増やし、かつ内容も親しみやすいものにしたことが、アクセス数アップにつながったと考えられる。									
Ⅴ	学校及び地域(関係団体)との連携・協働	学校との連携	1	学校数	3年度実績	9校	4	A		
					前年度実績	7校				
			2	学校利用受入	入館者数	3年度実績	352人		4	
						前年度実績	191人			
			3	生徒・児童	入館者数	3年度実績	6,212人		4	個人入館者中学生以下
						前年度実績	5,065人			
		4	博学連携(幼小中高への出前講座等)	学校数	3年度実績	2校	4		「大多喜高校魅力化コンソーシアム」を含む	
					前年度実績	0校				
		5		利用者数	3年度実績	78人	4		「大多喜高校魅力化コンソーシアム」講座を含む	
					前年度実績	0人				
地域関係団体との連携	6	団体数	3年度実績	1団体	4	大多喜高校茶道部				
			前年度実績	0団体						
	7	連携・共催(大学、NPO等)	利用回数	3年度実績	1回	4	企画展関連事業として			
				前年度実績	0回					
8		利用者数	3年度実績	70人	4					
			前年度実績	0人						
9	友の会活動	利用人数								
10	ボランティア活動	活動延人数								
大項目Ⅴの総合評価(A~D)							A			
博物館コメント	前半はコロナウィルス感染防止の観点から団体受入ができなかった。10月以降団体を受け入れたが、多人数の団体は受付できず、職員数が少ないなかで体温チェック、入館確認票への記入催促などの対応に追われた。学校団体との連携は、地元の学校に限定となり、コロナウィルス感染拡大に配慮(手指消毒、検温など)しての実施であった。									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考	
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値				
VI	教育・普及活動	来館状況	1	博物館セミナー「大多喜を知る」	参加者数	3年度実績	27人	4	A	講座を2コマ増やした
						前年度実績	13人			
			2	古文書解読・歴史学講座	参加者数	3年度実績	4人	4		3回のうち2回は中止
						前年度実績	4人			
			3	歴史教室	参加者数	3年度実績	/	/		中止
		前年度実績				/				
		4	体験教室 甲冑、小袖、袴の試着	参加者数	3年度実績	/	/	中止		
					館設定3年度の目標	/				
		5	企画展関連講演会	参加者数	3年度実績	24人	4	A	募集定員は20名	
					前年度実績	17人				
総合的な満足度	6	博物館セミナー「大多喜を知る」	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	3年度実績	/	/	アンケート未実施			
				前年度実績	/					
				3年度実績	/					
				前年度実績	/					
8	歴史教室	参加者数	3年度実績	/	/	/				
			前年度実績	/						
9	体験教室 甲冑、小袖、袴の試着	満足度「とても良かった」+「良かった」の割合	3年度実績	/	/	/				
			前年度実績	/						
利用状況	10	相談件数 (来館、メール、電話等)	利用件数	/	/	/	/			
大項目VIの総合評価(A~D)								A		
博物館コメント	<p>試着体験の実施については、コロナウイルス感染状況が収束しないなか、数人で甲冑を着回すことは感染防止の観点から困難と想定された。そのため、前年度段階では計画していなかった職員による講座である「博物館セミナー」(座学)を2コマ増やし、研修館において実施した。専門的な内容であったが、聴講者には満足した表情が見られた。また、古文書講座の参加者は「常連さん」であり、休館のため中止と聞くと、非常に残念そうであった。</p>									
VII	人材育成と安全管理	実習研修	1	博物館実習	参加者数	3年度実績	/	/	A	大多喜中学校「リモート職場インタビュー」として
						前年度実績	0人			
			2	教員等の研修	参加者数	3年度実績	2人	4		
						前年度実績	0人			
		3	職場体験	参加者数	3年度実績	/	/	/		
					前年度実績	/				
4	インターンシップ	参加者数	3年度実績	/	/	/				
			前年度実績	/						
安全管理	5	研修会の開催	実施回数	3年度実績	/	/	D	12月で休館のため以降の訓練については実施せず		
				6	防災訓練実施等				実施回数	3年度実績 館の計画
大項目VIIの総合評価(A~D)								B		
博物館コメント	<p>職場体験は、コロナウイルス感染拡大のため、来館が叶わなかった中学校からの要請を受けてリモートにて実施した、初めての試みである。義務教育課程の生徒は、パソコンを利用した学習等には慣れており、生徒対館職員の対話については、すんなり実施できた。中学校側も学校外部の方とパソコンを使って交流できる点では、利点があるのではないか。しかし、博物館という施設が「生の資料」を見るなり触るなりの体験はできず、どこまで「職場を体験」できたかは疑問が残る。</p>									

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段:達成値	下段:目標値	値の説明	数値			
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	3年度実績	2団体	4	A	
					前年度実績	0団体			
			2	外国人来館入込	3年度実績	0団体			
					前年度実績	0団体			
大項目Ⅷの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント									
Ⅸ	ICTの活用	ICTの活用	1	デジタルミュージアム等のコンテンツの作成・整備	制作数				
				デジタルミュージアム等のコンテンツの利用状況	視聴数				
				インターネットを活用したオンラインでの講座等の開催	開催回数				
				デジタル・デバйд解消のための対策	実施回数				
大項目Ⅸの総合評価(A~D)									
博物館コメント		少人数館のためICTには人材を割けない。							
Ⅹ	その他	コロナウイルス感染症対策	1	館内消毒の実施等感染対策実施	3年度実績(開館日)	226回	4	A	入館確認表への記入/スタッフのマスク、手袋着用/検温、手洗いの実施/アルコール消毒液の配置/飛沫防止シートの設置/入館者のマスク着用/館内共用部の消毒/展示室内空気循環の励行/ソーシャルディスタンスの掲示/入館者制限/団体受付の中止/試着体験の中止/講座参加者定数の減/パンフレット類の撤去/トイレ使用方の掲示/
					前年度実績	187回			
大項目Ⅹの総合評価(A~D)							A		
博物館コメント									

総合評価(A~D) 【各達成度の平均】						A			
総合評価と次年度への対策		施設改修のため休館となったので、館内資料の確認、整理に特化した活動となるが、可能な限り対外的な活動を実施していきたい。							